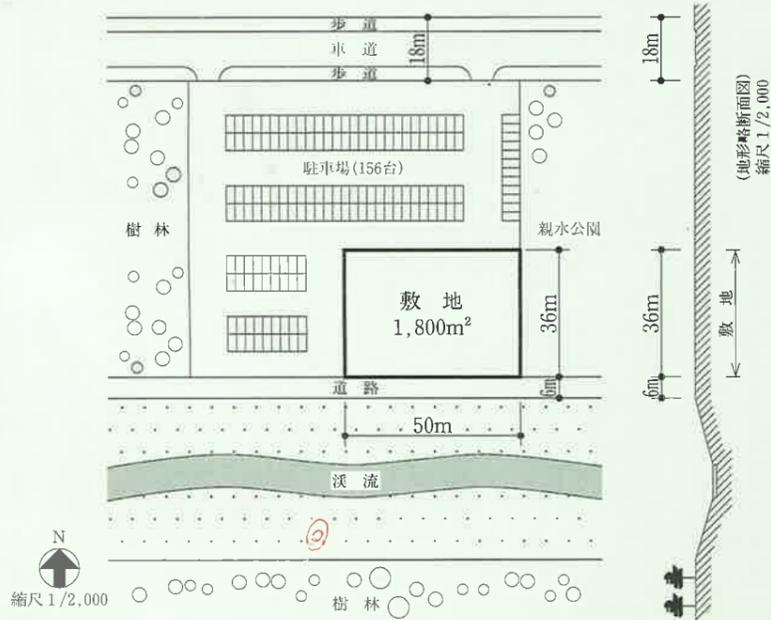


I. 設計条件

この課題は、ある地方都市の郊外の溪流沿いに建つ「道の駅」を計画するものである。本施設は、休憩、情報発信等のサービス施設に加えて、地域振興や地域住民の交流の場となるように、地域特産品売場、レストランのほか、地域住民も利用できる温浴施設を設けるものとする。また、敷地に隣接する駐車場は、本施設の利用者だけでなく、親水公園や溪流で水遊び・散策等をする者も利用することができるものとする。

1. 敷地及び周辺条件

- 敷地の形状、接道条件、周辺状況等は、下図のとおりである。
- 敷地は、平坦で、道路及び隣地との高低差はないものとする。
- 敷地は、都市計画区域及び準都市計画区域以外の区域内にあるが、景観保全のため建築物に関して次の制限がある。
 - ① 傾斜率の限度は7%、谷積率の限度は200%である。
 - ② 主要な屋根は、平配屋根とする。
- 電気、ガス及び上下水道は、完備している。
- 地盤は良好であり、杭打ちの必要はない。
- 溪流の氾濫、地下水及び積雪についての特別な配慮はしなくてよい。



2. 建築物

- 構造、階数等
構造種別は自由とし、地上2階建ての1棟の建築物とする。
- 床面積の合計
床面積の合計は、1,800m²以上、2,200m²以下とする。
この課題の床面積の算定においては、ピロティ、塔屋、バルコニー、屋外階段等は、床面積に算入しないものとする。
- 要求室
下表の室は、すべて計画する。

部門	室名	特記事項	床面積
休憩・情報部門	休憩・情報スペース	30人程度が利用できるようにする。 ・テーブル、椅子等を設ける。 ・授乳室及びキッズコーナーを設ける。 ・自動販売機コーナーを設ける。 ・公衆電話コーナーを設ける。 ・交通情報、観光情報等を提供する情報パネルを設ける。 ・観光案内のためのカウンターを設ける。	適宜
	男性用便所	・大便器を5器、小便器を10器設ける。	—
	女性用便所	・大便器を13器設ける。	—
	多機能トイレ	・2室(約6m ² 1室)設ける。	計約12m ²
店舗・料飲部門	地域特産品売場	・陳列棚及びレジカウンターを設ける。	約200m ²
	仕分け室	・地域特産品売場とし、冷蔵庫、食品加工室、倉庫を設ける。	約50m ²
温浴部門	レストラン	・屋内で50人程度が利用できるようにする。 ・ <u>室外テラスと一体的に利用できる</u> ようにする。 ・テーブル、椅子等を設ける。 ・ <u>厨房を設ける。</u> ・ <u>眺望に配慮する。</u>	適宜
	ロビー	・受付カウンターを設ける。 ・下足箱を設ける。 ・自動販売機を設ける。	—
	浴室	・男性用、女性用として、それぞれ15人程度が同時に利用できるようにする。 ・ <u>脱衣室に洗面コーナーを設ける。</u> ・ <u>自然採光及び自然通風に配慮する。</u>	適宜
	休憩室	・和室とする。 ・30人程度が利用できるようにする。 ・ <u>眺望に配慮する。</u>	—
共用・管理部門	リネン室	—	—
	エントランスホール	・風除室を設ける。	—
	多目的室	・地域住民のイベント、会議、セミナー、ワークショップ等に利用する。 ・20人程度が利用できるようにする。	—
	事務室	・4人分の事務スペースを確保する。	—
	設備スペース	・採用した設備計画に応じて、設備機械室(空調、給排水、電気、消火等)、屋外機器置場等を計画する。 ・非常用の自家発電設備を設ける。	適宜
共用・管理部門	従業員控室	・男性用、女性用として、それぞれ各1室設ける。 ・ロッカーを設ける。	—
	防災備蓄倉庫	・ <u>外部からの利用に配慮する。</u>	約50m ²

・休憩・情報部門以外の便所及び倉庫については、適切に計画する。
・その他必要と思われる室等は、適宜計画するものとする。

$F = 1800$
 $K = 0.7 \times 1800 = 1260$
 $Y = 2.0 \times 1800 = 3600$
 $\downarrow 1800 - 2000 = 2200$

2F 店-14		40
2F 店-15		30
共-16	40	40
管-17	30	30
EP-18	12	12
電気 25	√25	
空キ 21		21
湯 25		25
3F 10		10
2F 25	Y 25	
110	110	
40	40	
64	64	
	√200	
	√50	
150		150
		50
		180
		100
		8
	√150	
50		50
24	√24	
30	√30	
16	√16	
50	50	
	928	696
	878	746